

平塚支援学校 校内実習について

高等部1～2年生を中心に、校内での作業を2週間行う「校内実習」を年間2回行っています。その経験を通じて生徒たちは**仕事をする上での心構え**や、**仕事をする事の大切さ**を学ぶとともに、卒業後の職業生活に必要な力を身につけていきます。生徒の特性や目標に合わせて、様々な作業班に分かれて取り組んでいます。

<校内実習作業の一例>

<ボールペン組立て>

細かく工程に分け、分担して組立てます。



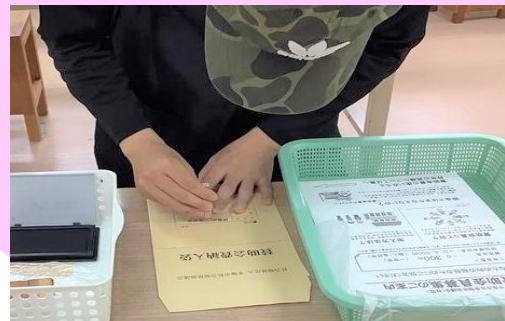
<カレンダー袋詰め>

カレンダーにチラシをはさみ、丸めて袋に詰めます。



<自治会配布物作り>

自治会より配布物を受け取り、各班ごとに決められた枚数に分配する作業です。



<メモ帳作り>

紙の裁断や穴開け等、身体障害のある生徒も、**自助具**(可能な限り自身で行えるよう工夫された道具)を用いて作業します。



<これまでに企業様より受注した仕事>

- ・車の部品分解
- ・DVDパッケージのシール貼り
- ・おつまみ袋のシール貼り
- ・珪藻土形成
- ・電気コード切り
- ・アルミ缶つぶし など

校内実習の中で、生徒たちにいただける仕事(材料)を探しています。**工程があまり複雑ではなく、繰り返しの作業**であれば、十分こなせるだけの力があります。

仕事をご提供いただく場合、授業の一環として行っていますので、工賃など一切必要ありません。また、不良品のないよう納品の前には教員が必ず確認をいたします。

問合せ先： 平塚支援学校 連携グループ 進路支援班 TEL：0463-58-2487